

11月19日(土)

犬山国際観光センター フロイデ

.....

●地域の中でよりよく生きる

短期大学部保育科准教授 関谷みのぶ

「福祉」という言葉は「幸せ」と言い換えることができます。誰もが生活している地域の中で幸せに過ごす権利があります。しかし、近年よく耳にする孤独死、虐待、孤育てなどといったことばは「幸せ」から程遠いものです。

5月末に経済協力開発機構(OECD)によって幸福度指標ランキングが発表されました。この指標は、11項目の幸福の尺度によって表されています。そのうちの一つである「生活の満足度」に関して、日本はOECD諸国の中で低い位置にあります。「コミュニティ」に関する項目でも社会的ネットワークが弱いことを示しています。今回の調査では、この2つの指標は概ね連動しており、人と人との関わり方が個人の幸せ度に大きく影響していることがわかります。

そこで今回は、人の生活の基盤となっている地域に目を向けます。地域に住む人みんなが、それぞれによりよく生きることができるとはどのような地域なのか、そして、そのためには地域に住む人は何ができるのかを一緒に考えたいと思います。